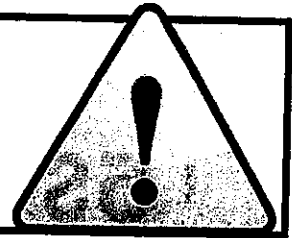


ヒューマンエラー防止研修



ヒューマンエラーの原因には、何か間違っただけを「する」だけでなく、すべきことを「しない」ことも含まれます。つまり、基準や期待を裏切る行為を指します。

本研修では、ヒューマンエラーの真の原因を突きとめ、確実に再発防止につなげる方策を学ぶとともに、将来起こりそうな事故や不具合を未然に防止する策についても実習を交えながら習得します。さらに、自社職場で起こったヒューマンエラー事例をお持ちいただき、グループディスカッションを通して解決の糸口を探ります。

【カリキュラム】

1. 事故事例に学ぶ
2. ヒューマンエラーは何故起こる
3. ヒューマンエラー（ポカミス）の原因を考える
4. GD：自職場のポカミス内容と原因・対策ディスカッション
5. ヒューマンエラー（ポカミス）防止対策のポイント
6. ヒューマンエラー（ポカミス）防止の仕組み

7. ケーススタディ：ポカミス対策の検討
8. ヒューマンエラー（ポカミス）未然防止の取り組み
9. 演習：作業FMEA

◆持参する資料◆

- ・自職場のポカミス事例（3件程度）
ポカミスの内容、原因、対策が説明できるように準備してください
- ・作業標準書（1件）

※カリキュラムは変更になる場合がございます

【開催日時】平成30年7月25日(水)、26日(木)

【時間】9:30~16:30 (昼休憩1時間)

※受付開始は9:00~

【定員】30名

【受講料金】会員：15,000円

一般：19,200円

【研修会場】さいたま市大宮区桜木町1-7-5
大宮ソニックシティビル10階
埼玉県産業振興公社 研修室
JR大宮駅より徒歩5分

【定員】(公財)埼玉県産業振興公社
TEL 048-647-4087

【講師】

パナソニックエコソリューションズ創研(株)
後藤 辰生 氏

松下電工(株)照明製造部で30年間、品質保証関連分野を中心に従事した。同氏が行ってきた社内での改善、指導が認められ、2001年から(株)松下電工創研(現在、パナソニックエコソリューションズ創研)で行う講師や企業のコンサルタント業務を担当するようになった。

特に、ものづくり現場で培ったスキルやノウハウを多く持っており、QCや製造品質管理、ポカミス防止、FMEAを軸とした指導で人気を博している。

お申し込みは・・・FAX 048-645-3286

ヒューマンエラー(18KFD)

企業名		TEL		
住所〒		FAX		
フリガナ 受講者氏名		事務担当者		
所属部署・役職	年齢	勤続年数	性別	
			男・女	

個人情報の利用目的のご案内

当社は個人情報を、以下の目的で利用させていただきます。また、募集活動で入手した情報は、当社の事業で使用し管理します。

- ・研修やイベントなどに関する情報のご案内(送付を含みます)
- ・各種相談やお問い合わせに関する対応など
- ・当社が実施する各種調査の公表

※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します

・研修の運営上必要となる受講生名簿・受付簿の作成

※申込書にご記入いただいた範囲内で受講者名簿として講師に提出します。
もし差し支えがある場合、事前にお申し出ください。